

平成25年7月5日

同時資料提供:

大阪府政記者クラブ、大阪経済記者クラブ
関西レジャー記者クラブ、大阪商工記者会、
青灯クラブ、山梨県政記者クラブ

大阪観光局 局長 加納 國雄

大学生まちづくりコンテスト2013!**~西日本ステージ 応募状況 72チーム約400名の大学生が参加!!~**

大阪府域全体をフィールドにして、大学生が観光まちづくりプランを競い合う「大学生観光まちづくりコンテスト2013 西日本ステージ」の参加大学生の募集を6月20日に締め切り、全国各地から下記のとおり参加申込みがありましたので、お知らせします。

なお、今回のテーマは「訪日外国人に向けた観光まちづくりプラン」。参加チームは、7月から8月末までの間に現地調査を行い、行政や地域のまちづくり団体、観光関連団体などを通じて、現状の課題を把握する一方、地域資源や魅力に関する生きた情報を発見・収集しながら、企画に活かし、訪日観光客誘致の課題解決を目指します。

西日本ステージの本選は、9月18日(水曜日)、大阪府咲洲庁舎2階咲洲ホールにて行われます。

記

【西日本ステージ】

エントリーチーム数・・・72チーム

学生チーム部門・・・62チーム 留学生チーム部門・・・10チーム

参加大学数(五十音順)

学生チーム・・・37大学

プール学院大学、関西外国語大学、関西学院大学、関西大学、京都産業大学、京都精華大学、
京都大学、慶應義塾大学、県立広島大学、広島修道大学、甲南大学、阪南大学、山口大学、
神戸国際大学、神戸大学、椋山女学園大学、摂南大学、大阪学院大学、大阪芸術大学、
大阪工業大学、大阪商業大学、大阪樟蔭女子大学、大阪大学、大阪府立大学、大阪府立大学
院、帝塚山大学、東海大学、同志社大学、奈良県立大学、名古屋外国語大学、明治大学、
桃山学院大学、立命館大学、流通科学大学、龍谷大学、和歌山大学、
早稲田大学

留学生チーム・・・9大学

摂南大学、大阪経済法科大学、プール学院大学、山口県立大学、阪南大学、兵庫教育大学、
大阪観光大学、大阪府立大学、滋賀大学

参加学生数・・・391人

その他、詳細については別添資料をご覧ください

【本件に関するお問い合わせ】

大阪観光局((公財)大阪観光コンベンション協会)

プロモーション・国内担当 阪口

TEL:06-6282-5917 FAX:06-6282-5915

2013年7月5日

大学生観光まちづくりコンテスト 2013 運営委員会
富士山国際観光協会
大阪観光局

「山梨県富士河口湖町」「大阪府」を学生のアイデアで地域活性化

大学生観光まちづくりコンテスト 2013 参加チーム確定

本選に向けた熱い戦いが始まります！！

本選：西日本ステージ：9月18日(水) 東日本ステージ：9月19日(木)

大学生観光まちづくりコンテスト 2013 運営委員会(事務局:株式会社 JTB コーポレートセールス、株式会社三菱総合研究所)は、9月の「大学生観光まちづくりコンテスト 2013」の開催に向けて参加チームを募集していましたが、そのエントリーを6月20日(木)に締め切りました。エントリーチームの総数は、185チームで、一般の「学生チーム部門」が161チーム、留学生が1名以上メンバーに参加している「留学生チーム部門」が24チームでした。参加学生の総数は、昨年の371名の3倍となる1010名となりました。

参加大学・学部は観光系学部だけでなく、経営学部、経済学部、法学部、商学部など多岐にわたり、多様な観光まちづくりプランが期待されます。各ステージの参加チーム詳細は以下の通りです。

【東日本ステージ】

エントリーチーム数・・・113チーム

学生チーム部門・・・99チーム

留学生チーム部門・・・14チーム

参加大学数

学生チーム・・・47大学

お茶の水女子大学、学習院大学、玉川大学、駒沢女子大学、駒沢大学、群馬県立女子大学、慶應義塾大学、健康科学大学、工学院大学、国際基督教大学、桜美林大学、山梨学院大学、産業能率大学、首都大学東京、松蔭大学、椋山女学園大学、青山学院大学、跡見学園女子大学、千葉大学、専修大学、早稲田大学、相模女子大学、多摩大学、大東文化大学、筑波大学、中央大学、帝京科学大学、帝京大学、都留文科大学、東海大学、東京家政大学、東京経済大学、東京成徳大学、東京電機大学、東京都市大学、東京富士大学、東北大学、東洋大学、日本女子大学、日本大学、法政大学、名古屋外国語大学、明治学院大学、明治大学、立教大学、國學院大学、獨協大学

留学生チーム・・・14大学

富士常葉大学、帝京大学、長岡大学、青山学院大学、東海大学、山梨県立大学、静岡英和学院大学、関東学園大学、西武文理大学、文教大学、筑波大学、流通経済大学、早稲田大学、東京大学

参加学生数・・・619人

【西日本ステージ】

エントリーチーム数・・・72チーム

学生チーム部門・・・62チーム

留学生チーム部門・・・10チーム

参加大学数

学生チーム・・・37大学

プール学院大学、関西外国語大学、関西学院大学、関西大学、京都産業大学、京都精華大学、京都大学、慶應義塾大学、県立広島大学、広島修道大学、甲南大学、阪南大学、山口大学、神戸国際大学、神戸大学、椋山女学園大学、摂南大学、大阪学院大学、大阪芸術大学、大阪工業大学、大阪商業大学、大阪樟蔭女子大学、大阪大学、大阪府立大学、大阪府立大学院、帝塚山大学、東海大学、同志社大学、奈良県立大学、名古屋外国語大学、明治大学、桃山学院大学、立命館大学、流通科学大学、龍谷大学、和歌山大学、早稲田大学

留学生チーム・・・9大学

摂南大学、大阪経済法科大学、プール学院大学、山口県立大学、阪南大学、兵庫教育大学、大阪観光大学、大阪府立大学、滋賀大学

参加学生数・・・391人

東日本ステージは、外国人観光客誘致を目的として今年2月に発足した『富士山国際観光協会』（会長：山下茂）の特別協力の下、世界文化遺産登録が決まった富士山を擁する「山梨県富士河口湖地域」を対象地域とします。

西日本ステージは、大阪の観光活性化を担って今年4月に発足した『大阪観光局』（局長：加納国雄）の特別協力の下、関西国際空港で訪日観光客を出迎える西の玄関口「大阪府全域」を対象地域とします。

今回のテーマは、「訪日外国人に向けた観光まちづくりプラン」です。参加チームは、各ステージの説明会に参加後、7月から8月末まで現地調査を行い、行政や地域住民、また観光関連の企業や団体などを通じて、現状の課題を把握する一方、地域資源や魅力に関する生きた情報を発見・収集しながら、企画に活かし、訪日観光客誘致の課題解決を目指します。

本選は、西日本ステージが9月18日(水) 大阪府咲洲庁舎2階咲洲ホール、東日本ステージが9月19日(木) 勝山ふれあいセンター さくやホールにて行われます。優秀作品については、自治体や地域企業と協力し、JTBグループの地域事業会社であるJTB西日本、JTB関東が商品化やプロジェクト化を検討します。

「大学生観光まちづくりコンテスト2013」の詳細は別紙概要の通りです。

< 報道関係の方からのお問い合わせ先 >

JTB西日本広報室 06-6260-5108

< 大学関係者連絡先 >

E-mail: info@gaku-machi.jp 大学生観光まちづくりコンテスト2013事務局
(株)Jプロデュース内)

『大学生観光まちづくりコンテスト 2013』概要

【主催】

大学生観光まちづくりコンテスト 2013 運営委員会

運営委員会

香取幸一（玉川大学 観光学部 教授）、宮崎里司（早稲田大学大学院 日本語教育研究科 教授）

歌代豊（明治大学 経営学部 教授）、長田進（慶應義塾大学 経済学部 教授）

東日本ステージ運営委員

村上雅巳（跡見学園女子大学 マネジメント学部 教授）

藤原邦彦（山梨学院大学 現代ビジネス学部 教授）

西日本ステージ運営委員

橋爪紳也（大阪府立大学 21世紀科学研究機構 教授 観光産業戦略研究所長）

澤木昌典（大阪大学大学院 工学研究科 教授）、宮本勝浩（関西大学大学院 会計研究科 教授）

中村安秀（大阪大学大学院 人間科学研究科 教授）

運営委員会（事務局）

株式会社 JTB コーポレートセールス / 株式会社三菱総合研究所

事務局窓口 株式会社 J プロデュース

【特別協力】

富士山国際観光協会、大阪観光局

【協力（自治体・地域団体）】

山梨県、大阪府、富士河口湖町

【後援】

関係府省：観光庁・文部科学省・総務省・経済産業省

関係団体：やまなし観光推進機構・大阪商工会議所・日本観光振興協会・日本旅行業協会

【協賛（企業）予定】

富士急行株式会社、京阪電気鉄道株式会社、日本バスクラブ

株式会社 JTB 関東、株式会社 JTB 西日本

【テーマ】

訪日外国人向け「観光まちづくりプラン」

各対象地域の資源を発掘・活用し、観光を通じて、地域自体が大きく活性化するようなプランを、テーマに沿って自由な発想で創造してください。

例】地域のかかえる課題、歴史・文化、アート、スポーツ、産業、物産・グルメ、宿泊・交通、回遊ルート、自然・エコ、IT（SNS、スマートフォンアプリ等）、プロモーション、その他

【部 門】

学生チーム部門 / 留学生参加チーム部門 留学生が1名以上入っている事が条件

【審査基準】

新規性（文化的・歴史的・社会的な世に知られていない、または実際に実用化（商品化）されていない資源を発掘・活用しているか。）

分析・構成力（地域の課題を明確に分析し、論理的に企画を構成しているか）

効果（集客力はあるか。現地の経済性や雇用に貢献するか）

実現可能性（提案内容が実現可能なものか）

パフォーマンス（プレゼンテーションが効果的で訴求力があるか）

【表彰】

優秀なプランを JTB グループや自治体、地域企業等が商品化やプロジェクト化を検討、優秀なチームには企業や地域等へ特別ワークショップ等検討、最優秀は観光庁長官賞の授与、優秀なチームには、各ステージの地域より「観光特使」等の称号授与、各賞には副賞を準備

【スケジュール】

成果書類提出締め切り： 8月30日（金）17：00迄

本選： 西日本ステージ：9月18日（水）大阪府咲洲庁舎2階咲洲ホール

東日本ステージ：9月19日（木）勝山ふれあいセンター さくやホール

東日本ステージ・西日本ステージのチームから各15チーム程度選抜

本選の他、ポスターセッションも実施予定

参加は無料（旅費、資料費等は参加者の自己負担）

【参考】2012年受賞プラン 最優秀賞（観光庁長官賞）

フリーテーマ部門

明治大学：市川ゼミ「Succes et Amour pour les femmes ~女子のための愛と成功の旅~」

訪日外国人向けテーマ部門

富士常葉大学：最炫民族風（キラキラ・チャイナ）「中国人一番行きたい熱海作り」

JTB法人東京賞（“効果・実現性”特別賞）慶應義塾大学：Sportraad「みかんの町・湯河原」は、現在実現に向けて動き始めている。

同時リリースにつき、下記の団体より、標記箇所に配布しております。

【富士山国際観光協会】

・山梨県政記者クラブ

【大阪観光局】

・大阪経済記者クラブ

・関西レジャー記者クラブ

【大阪府】

・大阪府政記者会

【JTB】

・大阪商工記者会

・青灯クラブ